

# 市議会だより



西小学校ふれあい学校

## 6月定例会

- 消費生活条例を制定
- 秩父広域市町村圏組合の規約変更（水道広域化等）を可決
- 本庁舎等建設に伴う舞台設備工事の工事請負契約の締結を可決

西小学校ふれあい学校の

子どもたち!!

1年生から6年生まで総勢57名！  
元気いっぱい、  
笑顔いっぱいの子どもたち。  
学年に関係なく交流し、  
自主的にのびのびと  
多彩な活動をしています。

## 正副議長選出

6月定例会初日(6月2日)に正副議長の選挙が行われ、議長に笠原宏平議員、副議長に松澤一雄議員が選出されました。また、委員会の委員等についても下記のとおり変更がありました。

### ◆議長◆

笠原 宏 平



### ◆副議長◆

松澤 一 雄



## 議長あいさつ

市民の皆様には、当市議会に對しまして深いご理解とご支援をいただき、心より厚くお礼申し上げます。

私どもは、去る6月定例会において、議長、副議長に選任いただき、その責務の重さに身の引き締まる思いであります。円滑な議会運営のため、そして市政発展のため全力でその任務に邁進する所存でございますので、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

さて、当市は、合併後10年が経過し、少子高齢、人口減少と全国的な課題のあるなか、「市民との協働により、日本一しあわせなまちへ」を目標に市政運営を行っております。

秩父市役所本庁舎および秩父宮記念市民会館の本体工事に着工し、舞台設備の契約も了承され、建設工事は着実に進んでおります。

また、秩父広域市町村圏組合の一事務に水道事業を加える規約変更が1市、4町で了承され、本格的な水道事業の広域化が進められ、将来的には県内水道の一本化を目指しております。

新火葬場建設も進められ、今年度は秩父地域の将来に向けての大

事業が行われる年となります。

秩父市では厳しい経済状況が続くなか、公共施設の見直しを行い、効率的で効果的に市政を運営していくため、今年度よりFM(ファシリティマネジメント)推進課を創設し、今後その成果が期待されております。

また、市議会でも議会改革や新たな取り組みを議会基本条例に示すため、議会基本条例制定特別委員会が設置され、現在検討を重ねております。

結びに、市民一人ひとりが安心して暮らせるよう、4町との連携をさらに深め、22人の市議会議員がより良い秩父市の発展に貢献するために、円滑な議会運営に取り組んでまいりますので、今後とも、市議会に対し、市民の皆さまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

## 市議会議員の人事

### ◆委員等の変更

次のとおり、委員等に変更がありましたので、お知らせします。

### 議会運営委員会

#### 委員

木村 隆彦 議員

小櫃 市郎 議員

(6月2日付けで就任)

水道事業調査特別委員会

#### 委員

小櫃 市郎 議員

(6月2日付けで就任)

議会基本条例制定特別委員会

#### 委員

小櫃 市郎 議員

(6月2日付けで就任)

秩父広域市町村圏組合議会議員

小櫃 市郎 議員

(6月2日付けで選出)

## 永年勤続表彰

去る5月26日開催の埼玉県市議会議長会および、6月17日開催の全国市議会議長会の各総会において、永年勤続表彰が行われ、当市議会は次の方が表彰されました。

「埼玉県・全国市議会議長会

表彰 15年以上」

浅海 忠 議員





# 6月定例会の議案質疑等の内容

※6月定例会（6月2日から16日まで開催）では、市長提出議案17件のほか、議員提出議案2件、請願2件を審議しました。質疑、討論の主な内容は以下のとおりです。

## 国民健康保険税条例の一部改正

**問** 保険税が4割となる軽減判定所得が引き上げられるものであるが、影響を受ける世帯数および額は。

**答** 前年度の課税所得額が決定していないため世帯数や額は明確にならないが、4割軽減世帯は増加すると思われる。

## 秩父広域市町村圏組合の共同処理する事務の変更及び同組合の規約変更

**問** 秩父市以外の水道事業体でも住民に対する説明会が開催されている。住民の理解等、現在の状況は。

**答** 住民説明会は2月18日から3月2日の間に6回、6会場にて開催をした。説明会では基本構想、基本計画をより分りやすくするため、説明会用に資料を作成、配布するとともに会場ではプロジェクトを使い視覚的にもより分りやすい説明を心がけた。また、分かりにくい点については質問等も受け、理解を深めて頂けたと考えている。さらに、2月から3月にかけてこれら構想等へのパブリックコメントを実施したほか各種団体の会合等にも出向き、説明をして理解に努めた。またこのほか、小鹿野町では2

月の説明会に加えて5月に6回、6会場で町民懇談会が開催され、懇談会でも「小鹿野町水道事業の現状と広域化」と題して広域化の必要性について説明を行った。この中では「ずっと地元の水を飲みたい」「町民への説明・理解をさらに図ってほしい」と等の意見もあった。そのため説明会に出席できなかった人のために説明会の資料を町内回覧にするなど、今後も継続的な情報提供を実施することで水道事業の広域化への理解を図っていききたい。

**問** 1市4町でこの議案が、6月定例会に提案されているが、どこか一つの議会が否決をした場合は広域化されないのか。

**答** 基本的には1市4町全体で一つとなって広域化する。ほかの首長も思いを共有し、広域化に向けて、最大限努力をしている。否決された場合どうなるかということについては想定していない。

## 討論

### 反対

計画に示された広域化の目的は大別して①10年間にわたり、事業費の3分の1の国庫補助金が受けられること②施設の統廃合により、効率的な給配水、維持管理の実施、更新事業の削減が図れること③

業務の共同化、集中管理、民間委託による効率的運営が図られることの3点があげられているが、これまでの委員会審議時間の多くが、示された膨大な資料に対する簡略な説明や、廃止予定の施設の視察などに費やされ、目的をはじめ資料内容の実質的な精査検討がほとんど進められて来なかったことは明らかであり、各自治体でさらに精査検討することが必要であることから、今回の議決は時期尚早であるとして、「継続審査」を要求したが、賛成が得られず否決された。従って本案に賛成することはできず、反対する。

## 賛成

この議案は各市町の水道事業を広域化し、秩父広域市町村圏組合で業務を一括して処理するものであり、地域全体の人口減少が急激に進む中、将来的に埼玉県の水道事業と統合して行くためにも必要不可欠な広域化である。50年・100年後を見据えての大きな事業であり、目先の利益だけに目を奪われず判断をすべきである。

我々の子や孫たちが、安心して安全に住み続けられる秩父地域を創っていくための方法であり、判断を誤ってはいけないと考え、賛成する。

## 反対

水道広域化を進めるべきかの検討には、広域化した場合と広域化せず自治体ごとに施設の規模縮小をした場合との51年間の更新費用の試算の比較が必要である。

各自治体で施設の規模縮小をした場合の試算はないということだが、横瀬町は独自に施設の規模縮小をした場合の試算をしており、51年間の更新費用の比較ができる。他の自治体でも同様の試算をしてはじめて広域化が妥当か判断できると考え、継続審議を求めたが否決された。

いのちや生計に直接かわる水道の在り方を大幅にかえる事業で、他の事業に比べより慎重に行うべきであり、住民の合意がないまま広域化が遂行されることは問題。慎重に審議するべきで、今議会で採決に反対する。

## 介護保険条例の一部改正

**問** 改正の内容および影響を受ける人数と影響額は。

**答** 介護保険料第1段階の基準額を0.45から0.40に引き下げるもので、対象者は3562人で3240円の減額になる。

消費生活条例

問 大人から子どもまで含めた消費者教育が必要と考えるが見解は。また専門知識を有する相談員の確保や、消費者センターの設置については、内閣府令が出た後に考えるとのことだったが、消費者センター設置条例について見解を伺う。

答 お年寄りから子どもまでが解かるよう、寸劇を使って解かりやすい説明を工夫している。また消費者センター設置条例については、今年度中の制定を考えている。専門員については、現在は1人だが、強化するため、もう1人を臨時で採用する予定。

問 悪徳商法など社会的な問題から市民を保護する制度とされるが。

答 市民を保護し、対処していくために制定した。

一般会計補正予算(第1回)

問 健康長寿埼玉プロジェクトとはどのような事業か。市の事業内容は。

答 埼玉県が進める3大プロジェクトの一つで、健康寿命の延伸と医療費の抑制等を目的に、県内7市においてモデル事業を行うものである。当市においては、参加者個別にプログラムを作成し筋力ト

レーニング、有酸素運動を取り入れたトレーニング教室等を行うほか、取り組み前後に血液検査と体力測定を実施し、体力年齢の向上と医療費分析を行う。目標はひとりあたりの医療費を年間3万円程度抑制すること。高齢化が進む中、健康でいきいきと暮らすことができるよう、健康寿命の延伸と医療費の抑制を具体的に推進したい。

問 国庫補助金を受け、秩父メールブランドの発信拠点としてオープンさせる「シユガーハウス」の事業内容と場所は。

答 秩父土産品協同組合が運営し、主に力エデ糖を使ったスイーツ等を販売するもので、場所は秩父コミュニティパーク内の旧ゴルフコースのスタートハウスを改装し利用する。

問 尾田蒔小学校に設置する防球ネット、遊具の具体的な内容は。

答 尾田蒔小学校に隣接する県道側に高さ10メートル、全長128メートルの防球ネットを設置するほか、隣接する中学校側に金網フェンスを設置する。遊具については、3基を移設し、1基を撤去、1基を新設する。

農業集落排水特別会計補正予算(第1回)

問 7か所ある農業集落排水施設では、どのような周期で機能診断を実施しているか。

答 一般的に供用開始後10年を経過した施設について、機能診断を行い、その後の維持管理や、補修改築の目安にしている。今回の太田上処理施設は13年を経過している施設のため、国庫補助金を活用し、診断を実施するものである。

工事請負契約の締結

秩父市役所本庁舎及び秩父宮記念市民会館建設工事(舞台設備工事)

金額 6億7千5百万円(税込み)  
業者 森平舞台機構株式会社

問 舞台装置の落札業者は、応札にあたり告示を受けて応札したのか、それとも本體工事の受託業者と友好関係があるので応札したのか。

答 電子入札により執行しているため、業者間の付き合いまでは確認できない。

問 本工事の請負金額のうち、椅子席と緞帳の金額と内容は。

討論

反対

答 椅子席は約8千万円で見積もっている。緞帳は今回の契約には含まれていない。旧市民会館にあった緞帳は旧秩父セメントから寄贈されたもので、修理して新秩父宮記念市民会館に掲げられるよう検討している。

契約金額が限りなく100%に近い99・888%であることから、この工事予定価格の積算は誰が行い、誰が決定したのかを質問したが、予定価格の積算は設計会社等が行い、内部検討を加え、規定に従い、最終決定は契約課が行ったとのことであり、100%に近い入札価格となったのは、ひとえに入札業者の積算能力によるものであるとの説明であった。率直な市民感情として「なるほど」と納得しがたい感情が払拭しきれない。かねてより本庁舎等建設工事に反対してきた立場から、その付帯工事としての工事契約締結に賛成できない。

賛成

災害時の拠点施設である本庁舎と地域文化の拠点施設である市民会館の早期復旧は、多くの市民の皆様から要望をいただき進められ、計画策定にあたっては、市民会議や市民ワークショップ等による協議、市民説明会を経て、施設の規模、設備、内容、コスト、建設のための財源計画を含め、議会でも十分検討されてきた。この工事は本庁舎等建設事業における、舞台設備及びホール客席へ椅子を設置する工事である。昨年12月定例会において、締結された本體工事の市民会館部分に整備設置されることで、両工事が一体となり、施設全体が機能する。当工事の発注時期は現在進んでいる本體工事との作業工程や機器の調達・調整に必要とされる期間を検討し、適切に計画されたものであり、発注から入札までの経緯も当局からの説明により、適切に処理されていることが分かった。また、落札した業者もこの工事において一流の業者であり、良いものができるものと期待している。

反対

26年度市民満足度調査では市民会館の建設に対応する項目の「芸術文化の振興」は、



(吉田総合支所3階)



重要度は低く、すでに一定の満足を得られている項目で緊急に対応するべきとは考えられない。市の財政に与える影響を考えると、市民の皆が望んでいる事業とは言えない。「もつと他に優先してやるべきことがあるのではないか」という市民の声に耳を傾けるべき。

反対

本庁舎等建設計画は、市の条例の最高規範であり市の憲法とも言われる「まちづくり基本条例」の市民への説明責任を十分に果たしていない。

総額49億円という公約以降、二度にわたる大幅の増額にもかかわらず、いずれの段階でも市民への説明は大変不十分であった。

市民から「建設計画の見直しを求める要望」署名1万5千余筆が提出され、市長も「重く受け止める」として収受した。こうした経過から建設にあたり、改めて市民の理解を得られるよう、より一層尽力をし、市民との協働を進めることが求められていると考えるが、今回の議案提案に至るまでの過程でこの手順は未だ踏まれていない。これまで不十分であった市民への説明責任を果たすことが前提とされるべきであるにもかかわらず、なされてないこと、また工事の内容にお

いても更なる精査が必要と考へて反対する。

戦争につながる「安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書」の提出を求める請願

討論

賛成

日本は先の大戦の深い反省の上に立つて「二度と戦争はしない」「戦力は持たない」と誓った憲法を制定し、国際社会への復帰を果たし「戦争しない国」として信頼を得、貢献し、繁栄してきた。その日本の姿をそのまま孫や子に継承するのか、それとも「再び戦争する国・出来る国」に変えるのか、厳しく問いかけているのが今回の「戦争法案」であると考えられる。

また、集団的自衛権の核心は、やはり米国の起こす先制攻撃による無法な戦争に参加させられるということであり、「違法な武力攻撃を行った国を、日本が自衛権を発動して支援することはない」と政府は答弁しているが、これまでに米国の武力攻撃に対する日本政府の態度は、一貫して支持・理解を表明している。多くの憲法学者が今回の法案は違憲であると表明してい



6月定例会本会議の様子

賛成

戦後70年、憲法9条があったからこそ平和国家として戦争に一度も加担することなく、平和の上で経済的な繁栄も享受出来てきたという事実を忘れてはならない。

廃案を求める意見書は誠に時宜を得たものであり、当然に提出されるべきであることから、本請願に賛成する。

賛成

衆議院憲法審査会で、参考人の研究者全員が法案を違憲と判断したほか、多くの憲法学者が速やかな廃案を求めている。

政府の裁量で憲法解釈を次々と変更する行為は、近代国家の基本である憲法により国家権力を縛る立憲主義に反する。憲法は最高法規でありそれに反する一切の法律や政府の行為は効力をもたない。法案の違憲性を覆す理論がなければ請願に反対することは

出来ないと考えられる。

本日にこの国を愛し、国民のいのちを大事にしたいと願うのであれば、秩父にこれから生まれくる子や孫の世代が戦争という暴力によって、いのちの危険に晒されることのないよう、請願へ賛成されることを深く望む。

反対

今回の法整備は憲法9条の下で、自衛の措置がどこまで認められるか、その限界はどこにあるのか「自衛の措置発動の新3要件」を法案に明記することによって明らかにしたところはその意義がある。

請願の趣旨の中に、「いつでも、どこでも米軍主導のあらゆる戦争に自衛隊が参加し、日本が直接攻撃されていなくても、平時から集団的自衛権の行使にいたるまで、どんな時でも米軍の支援することを可能にするもの」とあるが、これは本法改正を拡大解釈するものであり、新3要件における存立危機事態の定義から読み取れば、米国等が日本と関係がないところで紛争を起

こしているものについては全く関係のない法律であることは明白で表現が飛躍している。自衛隊が実施するのは後方支援活動に限られ、武力行使は、許されていない。また、自衛隊が派遣される場合には、海外派遣の3原則①国際法上、国連決議がある事②自衛隊の海外派遣に対して国会の事前承認が必要③自衛隊員の安全確保という厳格な歯止めがかかっている。

つまり請願の中にある「アメリカの戦争や、軍事行動にいつでも、どこでも、参加できるようにする」とか「自衛隊が地球規模で戦闘の場に行き、武器を使用し「殺し殺される」事が現実になる」などの批判は、全く当たらない。自国の安全と、国際社会への貢献という、二つの視点から考えられたのが、今回の法整備であり、決して戦争法案などではない。

大事なことは、安全保障関連2法案を廃案にすることでではなく、議論を尽くすことである。衆議院安全保障特別委員会が審議されている重要議案にもかかわらず、国民の理解や国会の慎重審議の機会を与えず、廃案を前提として提出された本請願に「住民のいのちと暮らし・安全に責任を負う自治体議会として」反対する。

6月定例会で審議した議案、請願の結果

議案、請願の件名	議決結果	会派ごとの賛否				
		清流 12人	共産 3人	公明 2人	絆 2人	無会派 金崎 清野
専決処分 税条例等の一部改正	承認	○	○	○	○	○
都市計画税条例の一部改正	承認	○	○	○	○	○
国民健康保険税条例の一部改正	承認	○	○	○	○	○
下水道条例の一部改正	承認	○	○	○	○	○
条例 行政手続条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
介護保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
消費生活条例	原案可決	○	○	○	○	○

議案、請願の件名	議決結果	会派ごとの賛否				
		清流 12人	共産 3人	公明 2人	絆 2人	無会派 金崎 清野
補正予算 一般会計補正予算（第1回）	原案可決	○	○	○	○	○
農業集落排水事業特別会計補正予算（第1回）	原案可決	○	○	○	○	○
駐車場事業特別会計補正予算（第1回）	原案可決	○	○	○	○	○
広域 秩父広域市町村組合の共同処理する事務の変更及び同組合の規約変更	原案可決	○	×	○	○	×
契約 工事請負契約の締結	原案可決	○	×	○	○	×
人事案件 教育委員会委員の任命	原案可決	○	○	○	○	○
固定資産評価員の選任	原案可決	○	○	○	○	○
議員提出 認知症への取り組みの充実強化に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○
地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○
請願 戦争につながる「安全保障関連2法案（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）の廃案を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	×	○	×	×	○
秩父氏館跡にあった井戸の所在を確認し考古的調査を行って欲しい 【この請願を「趣旨採択」とすることについて採決しました。「趣旨採択」については、8ページを参照してください。】	趣旨採択	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 ○/○：賛成人数/会派人数

清流：清流クラブ 共産：日本共産党秩父市議会議員団  
公明：公明党 絆：市民の会・絆 無会派：会派に属さない議員  
※議長は人数に含まれていない。

意見書

3月定例会の最終日に、議員提出議案の意見書2件が提出され、審査の結果、原案のとおり可決されました。

可決された意見書は、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁等に送付されました。内容については、次のとおりです。

認知症への取り組みの充実強化に関する意見書

1 認知症の方々の尊厳、意思、プライバシー等が尊重される社会の構築を目指し、学校教育などにより認知症への理解を一層促進するとともに、認知症の予防・治療法確立、ケアやサービスなど認知症に対する総合的な施策について、具体的な計画を策定することを定めた「認知症の人と家族を支えるための基本法（仮称）」を早期に制定すること。

2 認知症に見られる不安、抑うつ、妄想など心理行動症状の発症・悪化を防ぐため、訪問型の医療や看護サービスなどの普及促進を、地域包括ケアシステムの中に適切に組み入れること。

3 自治体などの取り組みについて家族介護、老老介護、独居認

知症高齢者など、より配慮を要する方々へのサービスの好事例（サロン設置、買物弱者への支援等）を広く周知すること。

4 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の効果を見極めるため、当事者や介護者の視点を入れた点検・評価を適切に行い、その結果を施策に反映させること。

地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書

1 国保の減額調整措置は、30年前に創設された古い制度であり、この間、少子高齢化など社会状況は大きく変化し、時代に即した制度の見直しを行う時期にきている。自治体単独の医療費助成制度に対する減額調整措置については廃止を含めた見直しを行うこと。

2 検討に当たっては、少子高齢化が進行する中、子育て支援、地方創生、地域包括ケア等の幅広い観点から実効性ある施策を進めることが必要であり、そうした観点から子ども等に係る国の医療費助成制度を拡充すること。



# 特別委員会の報告

## 水道事業調査 特別委員会

6月定例会で付託された議案1件について報告する。

◆秩父広域市町村圏組合の共同処理する事務の変更及び同組合の規約変更について

○広域化することが妥当かどうかの議論を踏まえ、横瀬町では単独で規模縮小した場合の試算を行っている。このような自治体ごとで規模を縮小した場合の試算を行うよう、他の町にも広域化準備室から提案できないか。

○広域化を判断するうえで、単独で規模縮小した場合と、統合した場合の金額の差で判断する考えも十分認識している。しかし、秩父地域のそれぞれの町が単独で水道事業を行っていくことに、大きな発展性が見込めないと考える。

○原因の1点目として、現在の秩父地域と県南地域の水道料金の格差が大きいことがある。県南の安い地域と比較すると20㎡〜30㎡で約2倍の料金格差がある。今後25年間で埼玉県全体の人口が平均12%減るなか、秩父地域ではその3倍の35%減る予想となっており、単独で事業を継続した場合、県内の他の地域との格差は逆に広がってしまうと考え、秩父地域で広域

化し、将来的には県営水道と一本化することにより、都会に住んでも山間部に住んでも格差の無い公平感のある均一料金を目指していく必要がある。

2点目は、基盤整備の問題がある。人口が減少すれば、職員も減る。ますます複雑・高度化する業務で専門性を確保し、より良い水道事業を目指すためには、単独よりも広域化し、専門性を保ち、技術的基盤、経営基盤を確保していくことも必要と考える。

3点目は、水源地域である秩父地域の森林を我々市民が守っているのに、なぜ水道料金が高いのかという問題がある。水道広域化を、荒川流域全体、県全体で秩父地域の水源林の事を考え、応分の負担が期待できる。

○将来の発展性を考え、単独で生き残りをかけて縮小均衡でやっていくよりも広域化し、強靱な水道事業体制を作っていくことが必要と考える。

○意見 提供された資料は何度か変更され、最新版が配布されたのはごく最近であり、今の段階で広域化し、広域市町村圏組合に事務委任することが良いのか、悪いのか判断できないため、継続審査としたい。

○採決 本案の可否を諮る前に、継続審査の採決を行い、挙手少数に

より、継続審査については否決。○挙手多数により可決

## ◆特別委員会の終結について

○意見 特別委員会を昨年6月に発足し、11回特別委員会を開催し、水道事業の問題を協議した。その後、広域市町村圏組合にも特別委員会が発足し、現在は同じような動きをしている。広域の特別委員会には秩父市から議員4人、各町議員が各1人の計8人の委員で構成されている。

○水道事業の広域化については、当然これからも調査研究していかなければならないが、市の特別委員会は使命を終えつつあるのではないかと考えている。皆さんの意見が終結であれば、広域の特別委員会が既に組織されていることから、今後は、そちらに移行した方が良いと考える。

○採決 特別委員会を終結すべきとの意見と継続すべきとの意見が出され、終結することについて採決を行い、挙手多数により、今定例会をもって終結することとした。

○水道事業調査特別委員会は、6月定例会最終日（6月16日）に特別委員会終結に対する採決が行われ、賛成多数により、終結することと決定した。

## 議会基本条例制定 特別委員会

○検討項目ごとに、考え方、分科会の協議結果、先例および秩父市での現状、参考条文、法令その他の参考事項を記載した協議シートを基に協議を行った。

○協議を行った項目  
①議員の政治倫理規定

②傍聴者に配布または貸与する資料の内容  
③広報広聴委員会の位置付け・役割の明記

④自由な討議の方法  
⑤質問方法

⑥政策提案及び政策提言  
⑦文書質問

⑧市長に反問権付与  
⑨3月定例会の予算審議のあり方

○今後の協議により変更となる場合もあるが、協議した項目のうち①③④⑥⑧について議会基本条例に明文化することとした。

○今後も他市の状況等について調査、検討を重ね、当市議会の先例、既存の制度、法令等も十分に勘案しながら、協議していく。

# 常任委員会の報告

## 総務委員会

6月定例会で付託された議案6件、請願1件について報告する。

### ◆専決処分(市税条例の一部改正)

### ◆専決処分(都市計画税条例の一部改正)

○以上2件は承認

### ◆行政手続条例の一部改正

問 条文中、「何人も」とあるが、市民以外も対象となるのか。

答 対象は市民に限定されていない。例えば、秩父市へ観光で訪れた方も対象となる。

### ◆消費生活条例

問 秩父市にある消費者団体は。

答 ぐらしの会、水曜会、食生活改善推進委員協議会の3団体。

問 振り込め詐欺に対応の団体は。

答 ぐらしの会の消費者教育の中で取り組むたい。

### ◆一般会計補正予算(第1回)

問 大滝地域拠点形成調査後、総合支所等の移転の時期は。

答 総合支所と公民館が入れるのか調査し、今年度に計画作成、改修は来年度以降の予定である。

問 改修、移転にあたってはF・Mの考え方を考慮すべきと考えるが。

答 今回の調査は、そのような部分も含めた調査であり、そのほか市民の方を含めた検討委員会や職員の見直しも立ち上げる。

○以上3件は原案のとおり可決

### ◆工事請負契約の締結(本庁舎等建設に伴う舞台設備工事)

問 スライド条項の適用とその可能性は。

答 契約約款の中でスライド条項を定めており、本工事が該当すれば適用となる。工期が一年以上なので、1年後の状況にもよるが、請求があれば、検討し、精査する。

### ◆予定価格の積算は。

問 設計会社が積算資料を作成し、工事担当課で設計額を積算する。予定価格は契約課で作成する。

意見 市庁舎及び市民会館の舞台工事は、大きさや規模に関し、将来の秩父市にあつていないと考えられているので反対である。

意見 本体工事に反対しているのに、付帯工事にも反対である。

○挙手多数により可決。

### ◆競争につながる「安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書」の提出を求める請願

意見 この法案は、集団的自衛権の行使、自衛隊の随時派遣と違憲性が高いので、廃案を求める。

意見 議論を積み上げていくことが大切であり、この法案に対し修正や見直しではなく、いきなり廃案を求めることには反対である。

○挙手少数により不採択

## まちづくり委員会

6月定例会で付託された議案4件について報告する。

### ◆専決処分について(下水道条例の一部改正)

○承認

### ◆一般会計補正予算(第1回)

問 年間を通しての集客が懸念されるが、「シユガーハウス」の開設場所に関して検討したのか。

答 ミニューズパークは観光施設として広く認知されており、拠点としては最適であると考えている。

### ◆農業集落排水事業特別会計補正予算(第1回)

問 太田上の処理場の機能診断の結果、改修が必要となった場合、国庫補助の対象となるのか。また、他の処理場も診断を行っていくのか。

答 国庫補助の対象となる。施設の電気・機械設備は耐用年数である概ね15年を経過する前に補修が必要となるため、今後は経過年数に応じて順次診断を行い、改修が必要と診断された場合は、補助金の交付が受けられるよう対処していく。

### ◆駐車場事業特別会計補正予算(第1回)

問 三峰駐車場の交通量調査の内容及び調査後の計画は。また、調査を行うにあたり、季節や曜日等を考慮しているか。

答 調査期間は3日間を想定し、「氣守(きまもり)」の頒布日と夏休み中の土曜日が重なる8月1日と昨年、大渋滞が発生した11月に2日間の実施を予定している。調査結果は、三峯神社や県土整備事務所へ提示し、渋滞緩和の協力をお願いする予定である。

○以上3件は原案のとおり可決

## 人事案件

秩父市教育委員会委員の任命および秩父市固定資産評価員の選任についての議案が出され、市議会は次の方を適任と認め、同意することに決定しました。

秩父市教育委員会委員

新井 正夫(下吉田)

秩父市固定資産評価員

上林 晃(下影森)

## 用語解説

### 趣旨採択

請願の願意については十分に理解できるが、時期、場所、構造または金額などが願意に沿い難い場合には「趣旨採択」として、便宜的に「趣旨には賛成である」という意味の議決をすることがあります。



# 常任委員会の報告

## 文教福祉委員会

6月定例会で付託された議案6件、請願1件について報告する。

◆専決処分について（国民健康保険税条例の一部改正）

○承認

◆介護保険条例の一部改正

問 第1号被保険者の保険料の6割軽減が4月1日にさかのぼって適用されるといふことだが、保険料の徴収への影響は。

答 保険料の徴収には、特別徴収と普通徴収があるが、特別徴収は年金天引きであり、また普通徴収については、今年度の納付書の発送が7月になるため影響はない。

◆指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

◆指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正

◆市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正

◆一般会計補正予算（第1回）

問 健康増進事業の運動指導委託料とは。

答 埼玉県が進める「健康長寿埼玉プロジェクト」の一環として、新たに筋力アップトレーニング等の事業を立ち上げるにあたり専門家の指導を受けるための委託料である。

問 尾田蒔小学校の校庭は、校舎新築に伴い狭くなっているが、遊具の移設に伴い、校庭は広く利用できるようになるのか。

答 尾田蒔中学校側に遊具を移設することにより以前より校庭が広く利用できる。

○以上5件は原案のとおり可決

〔請願〕  
◆秩父氏館跡にあった井戸の所在を確認し考古的調査を行って欲しい

意見 歴史的価値のある史跡の調査は重要なことであるが、現地調査も行った結果、対象となる現地は吉田小学校の校庭として使用しており、校庭の広範囲な部分について長期にわたり調査を継続しなければならぬ。学校行事などを考慮すれば、現状では調査を行うことは現実的でないと言わざるを得ないため、趣旨採択とすべきではないか。

○趣旨採択



## 市民の意見を聞く会・議会報告会

を開催しました

参加いただきました皆様には、貴重なご意見をありがとうございました。皆様からのご意見やご提言は、議会運営等に反映させていただきます。

ご意見の一部を紹介します。なお、各会場における実施報告書等は、秩父市議会のホームページから閲覧いただくか、議会事務局までお問い合わせください。

### 寄せられたご意見

- 開かれた議会にするには、年一回の報告会では少ない。市民の声、意見を聞いたうえで、議会へ活かされるのが理想。
- もう少しお年寄り、若い方が参加できる日程、回数、地域を考慮してほしい。
- 議会基本条例を活発に活用し、多くの市民が関心を持てるよう市政へのチェック機能を持たすとともに市民の声に耳を傾ける議会であって欲しい。
- 市議会のレベルが低い、との声を聞く。チェック機能を働かせないのなら、何のための議会なのか。
- 率直な意見交換ができる良い機会と思う。



大滝振興会館の様子



大田公民館の様子



高篠公民館の様子

# 一般質問

## 市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです（質問順に掲載）。

<p>① 浅海 忠（市民の会・絆）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 観光振興</li> <li>2 秩父ってんべえウォーキングの今後</li> <li>3 秩父鉄道の運行ダイヤと地域振興</li> </ol>	<p>⑤ 福井 貴代（公明党）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 障がい児療育支援の充実</li> <li>2 医療用ウィッグ購入費助成制度の導入</li> <li>3 認知症を地域で支える取り組み</li> <li>4 高齢者肺炎球菌予防接種の個別通知</li> </ol>	<p>⑨ 出浦 章恵（日本共産党秩父市議会議員団）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 秩父市の教育をどのようにしていくのか</li> <li>2 認知症カフェ設置</li> <li>3 介護保険</li> <li>4 女性相談センター開設</li> </ol>
<p>② 江田 治雄（市民の会・絆）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 花園アウトレットを秩父地域はどう活用</li> <li>2 雁坂トンネルの無料化に秩父の対応は</li> <li>3 新谷教育長の所信を伺う</li> <li>4 公民館活動の成果発表</li> </ol>	<p>⑥ 清野 和彦</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 雇用の創出にむけた担い手の育成</li> <li>2 地域おこし協力隊の増員</li> <li>3 秩父夜祭宵宮の交通規制</li> <li>4 新電力からの電力購入</li> </ol>	<p>⑩ 齋藤 捷栄（日本共産党秩父市議会議員団）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 秩父市の国民健康保険制度</li> <li>2 予防医療・予防介護の取り組み</li> </ol>
<p>③ 新井 重一郎（清流クラブ）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 秩父版「地方創生総合戦略」</li> <li>2 全国学力調査結果と基礎学力充実</li> <li>3 今年度「理科おもしろ実験教室」</li> </ol>	<p>⑦ 大久保 進（公明党）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 空き家対策</li> <li>2 ポテくまのんの申請状況</li> <li>3 自転車道交法改正による市の対応</li> </ol>	<p>⑪ 赤岩 秀文（清流クラブ）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 企業誘致の現状</li> <li>2 官民共同による積極的起業</li> </ol>
<p>④ 高野 宏（清流クラブ）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育行政、学校給食・交通安全教育 他</li> <li>2 図書館の現状と将来の見通しは</li> <li>3 敬老会の実施状況と今後は</li> <li>4 秩父市歌の市民への周知は</li> </ol>	<p>⑧ 金崎 昌之</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 子どもを犯罪に巻き込まない取り組み</li> <li>2 雇用対策の現状と課題</li> <li>3 ケーブルテレビ放送終了対策</li> </ol>	<p>⑫ 山中 進（日本共産党秩父市議会議員団）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市税等の収納</li> <li>2 八幡町の屋台保存、公園整備</li> <li>3 水道広域化</li> <li>4 海外視察の市政への反映は</li> </ol>

※市議会ホームページのインターネット中継で、一般質問の様子をご覧いただけます。

## 観光振興について

**問** 秩父駅、御花畑駅の公衆トイレについては、老朽化や悪臭など改修が必要だと思いが市の考えは。

**答** 秩父駅前公衆トイレが昭和60年、御花畑駅公衆トイレが平成元年建築とそれぞれ30年、26年経過し、老朽化が進んでいる。構造も主に和式トイレであり臭気に加え、使い勝手が良くない等の苦情も寄せられている。

環境・観光を推進する中でトイレの整備は市の使命と思う。財源のことは考えなくてはならないが両方のトイレとも実施する。まず御花畑駅公衆トイレを先に行う。公共施設整備基金や国からの補助なども調べながら、市の持ち出しがなくなるように行っていく。

**問** 野坂二瀬市営住宅の景観と今後の整備について。建物が老朽化し、西武秩父線からの景観が悪く「何とかしてほしい」と市民の声。

**答** 野坂二瀬市営住宅は、昭和39年から住宅として管理している。公営住宅法に基づかない市有住宅である。1棟2戸の住宅が6棟あり全12戸の団地で、3戸の住宅に3世帯5名が入居している。空き家は、シルバー人材セン

改修が検討されている御花畑駅公衆トイレ



老朽化した野坂二瀬市営住宅

ターの作業場や社会福祉協議会の倉庫として無料貸出している。管理で管理している貸付住宅が3棟あり、2世帯2名が入居。団地に隣接する福祉女性会館、市営柔道場を含め敷地面積は約8千㎡で約6割が借地であり、年間811万8千円の借地料を支払っている。家賃収入は、野坂二瀬市営住宅が18万円、貸付住宅が48万円である。入居者の退去後には建物を撤去解体し、借地については地主に返還していきたい。

市民の会・絆  
浅海 忠  
あはつみ  
ただし





# 一般質問

## 観光振興について

**問** 計画が進む花園アウトレットの秩父市の取り組みは。

**答** 既に秩父地域をはじめ、県北市町村で検討会が立ち上がった。連携市町村が有する観光資源を活かし、互いの交流の中で積極的に協議していく。これを最大のチャンスと捉え、650万人の集客を見込んでいるので、施設を訪れたお客様を効果的に秩父地域に誘致出来るよう考えている。

**問** 雁坂トンネル全車種無料化(7月～11月)秩父市の対応は。

**答** 山梨県が観光客誘致の目的でテスト的に行う。山梨市・甲府市に職員を派遣し、PRをする。さらに、源流まつり等の場所で、龍勢まつり・大滝紅葉祭・荒川新そばまつり等秩父を広くアピールしていく。さらに、寄居皆野有料道路の無料化に向け、秩父地域全体の課題として県に訴えていく。

### ●新谷教育長の所信を伺う

**問** 新教育委員会制度により就任した、新谷教育長の所信を伺う。

**答** 総合教育会議を通じ、市長と教育委員会で施策に関する共通理解を図り、教育委員会の機能強化



市民の会・絆 **江田 治雄**  
えだ はるお

を図る。子ども達の学力向上は、授業の改善・家庭学習の充実・読書量の増加の3本柱で取り組み、さらに、社会のグローバル化に対応し、英語教育の充実にも取り組む。

### ●公民館活動の現状

**問** 市内11カ所の公民館活動の作品展が実施出来ないか。

**答** 公民館活動は402講座で7646人が参加。作品展等の発表の機会が多ければ、作品制作への意欲も高まると思う。講座の皆さんと相談しながら検討する。



花園アウトレットモール (イメージ図)

## 秩父版「地方創生総合戦略」

**問** 総合戦略策定タイムスケジュールは。

**答** 秩父市総合振興計画と並行して進め、28年1月頃には総合戦略確定案を作成し、3月議会には提示する予定。

**問** 秩父版「まち・ひと・しごと」創生戦略の概要は。

**答** 狙いは人口減少の克服と地方創生。現在、国の交付金事業で進めている「多子世帯保育料軽減事業」「秩父銘仙振興事業」「水道多量使用企業支援事業」などを入れる予定。

**問** 秩父市への移住希望者への取り組みは。

**答** 秩父版CCRC(下図参照)構想を進めたい。

### ●教育・子育て支援

**問** 全国学力調査の結果を踏まえた基礎学力充実の取り組みは。

**答** 学習時間や内容に課題がみられる。「授業の改善」「家庭学習の充実」「読書量の増加」を3本柱として取り組む。

**問** 今年度「理科おもしろ実験教室」の概要は。

**答** 実際の実験を通して理科大好



清流クラブ **新井重一郎**  
あらい けんいち

き人間の育成をめざし、今年度で9年目をむかえる。今年夏休み中の8月1日(土)の午後、会場は秩父第一中学校、募集定員は、物理、化学の2コースのみで、各40人、合計80人。各コースは東京理科大学、埼玉大学の先生方が指導。

**\*CCRC とは**  
東京圏在住等の高齢者が自らの希望で健康なうちから地方に移り住み、その地域社会で積極的に就労や社会活動に参加する生活を送ると共に、医療・介護が必要な時には継続的なケアを受けることができるような共同体(Continuing Care Retirement Communityの略)。米国では、現在、約2,000か所あり、推定居住者は75万人といわれる。

- ◎学力格差解消の取り組み
- ◎空き家対策特別措置法の活用
- ◎ふるさと納税の現状と活用方法

# 一般質問

## 図書館について

**問** 市民部に移管した理由は。

**答** 市民ニーズへの迅速な対応の観点から、市民部に移管した。

**問** 図書館の利用状況は。

**答** 現在利用登録をされている方は、4万7035人で、この内、26年度中実際に貸し出しをされた方は全館で7499人。内訳は中央地区が2870人、尾田蒔地区428人、原谷地区751人、久那地区160人、高篠地区393人、大田地区117人、影森地区761人、吉田地区351人、大滝地区44人、荒川地区606人、市外1018人で、年代別では、幼児428人、小学生1308人、中学生403人、高校生251人、一般5109人で、内60歳以上は1510人である。なお、26年度中の来館者は4館合わせて延べ13万9242人であった。

**問** 建物の耐震状況と駐車場は。

**答** 昭和61年の建設で耐震基準は満たしている。また、平成25年の定期検査においても問題は無い。駐車場については、南側に26台、北側に6台と狭く利用者に不便をかけているが、周辺に適当な空き地等もなく大変難しい問題である。

清流クラブ 高野

たかの



ひろし 宏

**問** 市民サービスの利用促進は。

**答** 開館時間の延長や、アンケート調査を実施し、費用対効果も検討しつつサービス向上が図れるよう、検討を進めている。

**問** 民間委託等の考えは。

**答** 民間委託するうえで、経費の削減と住民サービスの向上が重要であり、実施方法や実現性、問題点など、今後、慎重に検討していく。



さらに利用しやすい図書館に

- ◎ 教育行政について
- ◎ 敬老会について
- ◎ 秩父市歌について

## 障がい児療育支援の充実を

**問** 星の子教室の耐震診断結果と今後の対応について見解は。

**答** 26年1月簡易性能診断を実施。耐震補強の改修費として約4千5百万円が提示された。現状施設の補強工事か、移転か、または民間委託するのかFMの動向を注視しつつ検討し、今年度中にも方向性を打ち出せるよう努める。

**問** 星の子教室へのレスパイト(家族の休息)サービスの導入と、市のサービスの取り組み状況は。

**答** 星の子教室への導入は難しい。一方で、障がいのある子どもを持つ親、家族の介護を一時的に解放し、負担軽減を図る援助は必要である。市ではその家族の介護需要に対し、ショートステイ、日中一時支援事業、生活サポート事業、レスパイト入院の試行(市立病院小児科)が行われている。ファミリーサポート・センターも相談のうえ利用可能である。

**問** 23年3月議会で取り組みを要望した、子どものリハビリを地域で支える体制について、その後の進捗状況は。

**答** リハビリテーション分科会に相談したが、子どもの医療、リハ

公明党 福井

ふくい



たかよ 貴代

ビリは極めて専門的で秩父圏域内でのその領域に従事するリハビリ職はほとんどいない。議論するには専門知識が必要なことから、子どものリハビリを分科会の課題とすることは難しいとの結論に至った。

### ● 医療用ウィッグ(カツラ) 購入費助成制度の導入

**問** がん治療の副作用で、頭髮が抜け、医療用ウィッグを必要とする方に、購入費助成ができないか。  
**答** 先行導入している自治体の情報と成果状況を調べ、研究する。



老朽化対策が求められている星の子教室



# 一般質問

## 秩父夜祭宵宮の交通規制について



きよの  
かずひこ  
清野 和彦

**問** 夜祭の宵宮への観光客を増やす為にも12月2日に番場通り等の交通規制をするべきではないか。

**答** 関係機関と協議していきたい。交通規制の実施、露天商の出店等を前向きに考え、宵宮への観光誘客を積極的に推進していきたい。

### ●地域おこし協力隊の増員

**問** 国は地域おこし協力隊の隊員数を大幅に拡大する計画。隊員に対する起業支援も開始した。現在、秩父市では大滝地区、秩父銘仙館に各一人の計二人。当市よりも人口が少ないが多くの隊員が活動する自治体もある。地域に変化を起こす担い手として増員するべきでは。

**答** 産業観光部としては、今の隊員が今年度二年目なので三年目になる時にもう一人増やし、二人の状態で秩父銘仙PR活動ができればと考えている。

### ●新電力からの電力購入

**問** 公共施設の電力購入先を新電力に切り替え、利用料金を削減した自治体が多くある。新電力から

の購入について検討し、電力購入を切り替えた事例はあるか。

**答** 市民スポーツ課所管の5施設が24年6月と7月に新電力と契約。従来と比較し26年度決算ベースで約173万円の削減を行った。

**問** 前回の検討から二年経っている。全庁的に施設の電力契約について再検討をするべきでは。

**答** 施設を保有している各課に対して契約変更の再検討を促しながら、経費削減につなげていきたい。



宵宮にお越しの方に、より楽しんでいただけますように

◎雇用の創出にむけた担い手の育成について

## 空き家対策について



おおくほ  
すすむ  
公明党 大久保 進

**問** 空き家特別措置法と条例との関係について。

**答** 本年5月に全面施行された「空き家等対策の推進に関する特別措置法」と秩父市の条例との関係については、慎重に検討精査しているが条例に定めのない事項については、上位法である「特別措置法」を適用し、引き続き、空き家等の適正管理をしていく。行政代執行は建物所有者と十分話し合い説得するなど、可能な限りあらゆる手段を講じたうえで慎重に判断していく。

### ●ポテくまくんの申請状況

**問** 使用申請の件数は。

**答** デザイン使用申請は現在まで26件となっている。内容はクリアファイル・キーホルダー・Tシャツ・ユニフォームなど、多岐、多様にわたって使用されている。また、市役所内においても、封筒や会議の資料、芝桜や観光のパンプレット・チラシなど積極的に各部署で使用している。

**問** 商品・グッズ等をポテくまくんの部屋で紹介すべきと思うが。

**答** ポテくまくんに関するグッズ

が、今後増えていくことが予想されるため、市ホームページの「ポテくまくんの部屋」において「グッズ紹介コーナー」を設け、製作者の方々をバックアップしていく。

### ●自転車道交法改正

**問** 道交法改正に伴う市の対応は。

**答** 自転車の安全利用を呼び掛けると共に、市報及びホームページへの記事の掲載を予定している。なお、チラシの回覧、配布等については、経費の関係もあり、周知状況等を見つつ検討していく。



秩父市イメージキャラクター  
ポテくまくん

ポテくまくんベタンクバージョン

# 一般質問

## 子どもを犯罪に巻き込まない取り組み



かなざき まさひこ  
金崎 昌之

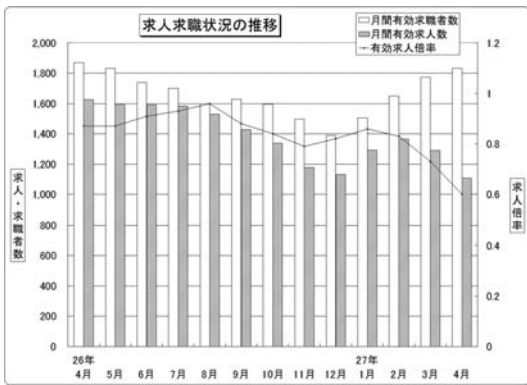
**問** 川崎市の上村さん事件の教訓から、子どもを犯罪に巻き込まず、子どもを加害者にさせないための取り組みについての考えは。

**答** 現在、各学校で非行防止教室等を実施するとともに、問題行動の未然防止のための組織的対応を図っている。さらに、教育委員会では、教育相談の実施、スクールソーシャルワーカーの学校への派遣等を行っている。今後とも、秩父市の子どもが犯罪に巻き込まれないようしっかりと取り組み。

## 雇用施策の現状と課題

**問** 今春の秩父地域の求人は、従業員30人以下の小規模企業で半減し、市民満足度調査でも、21年の調査開始以来相変わらず雇用促進を求める声は極めて高い。後継者不足対策や起業家への支援の充実も求められているのでは。

**答** 既存企業向け支援を重視し、各企業のニーズに応じた支援を行っている。また、企業立地の成果として年1〜2社の実績をあげている。秩父独自の立地メリットを前面に出し、働き場の確保を図る。



人と企業を結ぶ公共職業安定所 5月29日発行

今年に入って急降下した秩父地域の求人倍率

## 秩父ケーブルTV放送終了対策

**問** 加入者が突然の放送終了で困惑するとともに、多額な地デジアンテナ設置費用の支出等で不利益を被っている。テレビが見られなくなるという事態は何としても避けなければならぬと考えるが。

**答** 市も出資者の一員として視聴者保護の観点から、同社に対して適切な対応を再三強く要請してきた。事業者が説明責任を十分果たさないことが問題。

## 秩父市の教育をどのようにしていくのか



日本共産党秩父市議会議員団 出浦 章恵  
いづみうら あけみ

**問** 神奈川県横浜市の小学校は35人学級が実施され、1年生で36人学級が18人学級に2つに分けられた。そうすると、子ども達が落ちついて、教員もその影響を受けてゆつくり子どもの話が聞けるようになった。この子はこがわからなが見えてくる。困った時には手をあげてね、先生が助けてあげるよといったも言えた。一人ずつ発表する場面でも、周りの子は待てるようになった。なぜならば、自分も順番が回ってきて発言できることがわかっていくからだ。

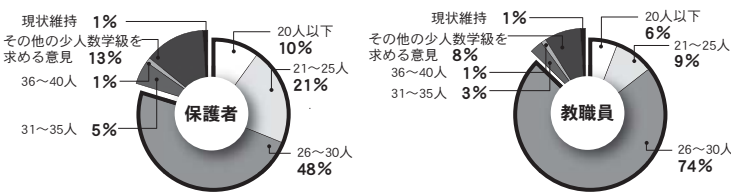
**給食も早く配膳ができてゆつくり食えることができる。他の学年の40人学級の子どもが休み時間に来て、先生ここに来るとホッとするとねと言っている。ここに紹介した教員の声は、全国の先生の声、保護者の声、子どもの声であると思う。教育長は少人数学級の効果を認めるか、見解を聞きたい。**

**答** 教職員定数の加配はきわめて有効な対応であると考えている。

**問** 教員の多忙化の解消についての教育長の見解を聞きたい。

**答** 昨年度より学校負担軽減委員会を立ち上げ、一人ひとりの子ども

図1 望ましい学級規模 (小中学校)



地方から少人数学級推進を (文部科学省「今後の学級編成及び教職員定数のあり方に関する意見募集」より)

もと向き合う時間を確保できるような業務の見直し、軽減に向け取り組んでいる。また、各学校では毎月21日をふれあいデーとして、教職員の退勤時間が遅くならないように努めている。さらに、6月から9月をワークバランス推進月間とし、定時退勤を心掛けるよう各学校に働きかけている。



# 一般質問

## 市民生活の安心・安全をめざして

日本共産党秩父市議会議員団

さいとう 斎藤 かつしげ 捷栄



### ●市の国民健康保険制度

**問** 加入者の国保税等の概要は。

**答** 保険税額は世帯平均12万5189円、一人平均6万9777円、平均所得は約103万円。

**問** 今年度の低所得者対策支援金はいくら見込まれるのか。

**答** 前年を基準に算出すると約4千5百万円で、運営財源としたい。

**問** 新法の成立でどう変わるのか。

**答** 30年度から県単位に広域化される事となるが、詳細は決まっておらず、今後の課題である。

### ●予防医療・介護の取組

**問** 当市における取組としてはどのようなものがあるのか。

**答** 1次予防事業として、いってんべえ、いきいき倶楽部など6事業があり、2次予防事業としては、チェックリストを配布し、該当者に対して機能向上を目的とした、いきいき転ばん教室、口腔機能向上・栄養改善教室、デイサービスなどの事業を展開している。

**問** 三重県いなべ市でのスマートライフプロジェクト「元気づくりシステム」とはどのようなものか。

**答** 「元気づくりシステム」の特



いなべ市「元気づくりシステム」第3回健康寿命のばそう!アワード優秀賞受賞

徴は「健康増進事業」「介護予防事業」に参加した市民が、自主的に活動を始めたことを契機に、健康増進から予防介護（医療）を一連のシステムとして途切れの無い支援につながるものとなっている。

**問** 当市でも「茶トレ」を活用してそうした事業展開が出来ないか。

**答** 「茶トレ」は、いつでも、どこでも、誰でも気軽にできる運動でこれまで講習を受けたスパー指導者は35人、サポーターは216人いる。こうした方々と連携しながら普及を図っていきたい。

## 企業誘致と官民共同による積極的起業について

清流クラブ

あかいわ 赤岩 ひでぶみ 秀文



### ●企業誘致の現状

**問** 企業へのアプローチはどのようになっているか。

**答** 様々なネットワークから得た情報をもとに幅広い業種を対象に営業、提案活動をしている。

**問** 今後、秩父地域において廃紙おむつが大量に出ると予想できるのりサイクル工場を誘致し、廃紙おむつを資源化できないか。

**答** 今後、提案いただいた紙おむつのりサイクルなども視野に入れ、強固な地盤、豊富な水資源などの地域特性を前面に出した誘致活動を実施する。

### ●官民共同による積極的起業

**問** 企業誘致が進まない中、人口減少で税収も減少すると考えられるが、市みずからが民間と共同で起業し、雇用の確保を考えてはどうか。民業を圧迫しない業種として「LED野菜工場」の起業はどうか。地元企業でこのユニットの開発、販売、サポートをしている企業がある。協力体制を考えてはどうか。

**答** 地元企業が開発した「LED



野菜工場栽培できる様々な野菜

野菜工場」ユニットについては、市としてもこの技術と地域内外の企業とのマッチングができれば雇用の創出に有益と考え、機会をとらえて前向きに対応する。

**問** 起業資金調達について官民ファンドやクラウドファンディングなどがあるが、利用する考えは。

**答** 官民ファンドの導入事例はない。クラウドファンディングについては、民間で導入事例がある。今後とも情報提供を行い、起業、創業を支援していく。

# 一般質問

## 市民本位の行政を

日本共産党秩父市議会議員団

やまなか すすむ  
**山中 進**



### ● 水道広域化

**問** 市は、審議会（実質3か月）の答申を受け、市民説明会やパブリックコメントなどから進めてきたというが、行政主導による水道事業広域化を1市4町で覚書を締結し、市民不在のまま進められた。ライフラインである水道事業は、広域化ではなく、一つひとつの自治体で責任を持って運営するのが基本ではないか。

**答** 審議会は市民の公募、他町を交え、答申を策定。基本計画は市や町のデータを業者に委託し、作成した。ダム負担金や起債（借金）は、広域市町村圏組合が引き継ぐ。補助事業は耐震化や老朽管、施設の更新に利用できる。

### ● 市長による海外視察の市政への反映は

**問** 2013年8月のフランス・イタリアへの海外視察は、どのように市政に反映されているのか。その際、総額26万円という旅費の取り扱い。通常は交通費、宿泊代などが記されたものとなっているが非常に不明瞭な取り扱いであり、公私混同と言わざるを得ない。

海外視察に行つてはダメとは言わないが首長として責任ある行動が求められるのでは。

**答** 市内山林の生産材による有効活用など事業化されている。私にとって必要な海外視察は、今後も続けていく。



秩父市水道部事務所と別所浄水場

- ◎ 市税等の収納について
- ◎ 八幡町の屋台保存について
- ◎ 公園整備について

## ありがとうございます ごぞいりました

### 6月定例会の盆栽

6月定例会に盆栽を提供していただいた方は、秩父盆友会の清川泰男さん（上町）です。



清川泰男さん提供

### ● 市議会を傍聴してみませんか ●

#### 9月定例会の予定

各日、午前10時開会予定

日 程	議 事
9月1日(火)	開会、議案説明
4日(金)	議案に対する質疑
7日(月)、8日(火)、9日(水)	一般質問
11日(金)	委員会
17日(木)	委員長報告、採決、閉会

※ 議場は、吉田総合支所の3階です。  
 ※ 日程は、定例会初日に正式に決定されるため、都合により変更になる場合もありますので、傍聴の際は、議会事務局へお問い合わせください。

## 編集後記

にぎやかな川瀬祭も終わり、いよいよ夏本番です。ここ数年、夏の時期に心配されるものはゲリラ豪雨等の風雨による災害ではないでしょうか。昨年の豪雪の後、地域の防災対策は強化されましたが、皆様の日々の備えこそ重要です。ご留意いただきますようお願いいたします。

今議会より議会内容の発信ツールとして活用されてきた、ケーブルテレビでの録画中継が終了したことにより、議会だよりの重要性がより増したものと重く認識しております。議会だより編集委員会では、市民の皆様に関心を持ってお読みいただけるよう内容を細かく精査しております。今後とも議会だよりは毎号、進化を続けて参りますのでどうぞご期待ください。

平成27年7月 赤岩 秀文 記

### 編集委員

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 木村 隆彦 |
| 副委員長 | 福井 貴代 |
| 委員   | 江田 治雄 |
| 〃    | 清野 和彦 |
| 〃    | 赤岩 秀文 |
| 〃    | 高山 進宏 |